

【世田谷区で初導入】全国12自治体の教員たちが受講した
子どもたちの「話す力」を育むための教員研修
～8/24(木)約80名の世田谷区教員が参加予定～



他自治体で実施した教員研修の様子

世田谷区教育委員会は、一般社団法人アルバ・エデュ(東京都文京区、代表理事:竹内 明日香、以下「アルバ・エデュ」)が提供する子どもたちの「話す力」を育むための教員研修を、世田谷区で初めて導入することを決定しました。

世田谷区では、区独自の「キャリア・未来デザイン教育」を重点として教育施策を展開しており、その実現のために、「せたがや探究的な学び」を策定しています。探究的な学びを実現するために、教員に求められる指導力については、「問題意識を高めたり、探究を深めたりするための発問の工夫や教材・教具の活用力」「話し合いをファシリテートする力」などの項目を掲げています。

今回、アルバ・エデュが担当する研修では、世田谷区の小学校・中学校の教員の皆様の指導力向上に貢献し、子どもたちの可能性を引き出し、自己効力感が高まるような指導や評価ができるようになることを目指します。

<報道関係者向け教員研修のご案内>

■場所:若林小学校 体育館(住所:世田谷区若林5丁目27-18)

| | |
|----------------------|---|
| 8/24(木)09:30-12:30 | ◆研修アジェンダ 1 なぜ今「話す力」が大切なのか 2 教科横断的に育てる「話す力」 3 心理的安全性と「話す力」 4 まとめ |
| 対象:幼稚園・小学校・中学校教員約80名 | |

講師:一般社団法人アルバ・エデュ竹内
※取材に関しては下記までご連絡ください。

<本件に関するお問い合わせ先>
一般社団法人アルバ・エデュ 広報担当 albapr@alba-partners.com

<以下、参考資料>

アルバ・エデュが提供する「話す力」を育むプログラムについて

子どもの話す力を育てることを目的とした「アルバ・エデュ」が提供する教育プログラムです。2022年度より、全国10自治体でこの教育プログラムを推進しました。また、これまで全国の幼小中高大で、のべ5.3万人の教員・子どもたちが研修や授業を受講しています(2023年8月時点)。

1. 教員研修のポイント

子どもたちを育成するためには、教員も「なぜ話す力が今の時代に必要か」「話す上で普段の授業と違う点はなにか」を理解することが必要です。教員研修では、教員が子どもたちのプレゼンづくりを指導する際に、どのような声掛けをするかを学びます。教員の掛ける言葉一つで、子どもたちの自己肯定感は上がり、「もっと話したい」という意欲につながります。普段の授業から活用できるポイントを紹介し、教員同士のワークなどを通じて実践的な教員研修を行います。



プレゼンテーションは難しいと思っていたけれど、この授業でプレゼンのコツや発音を良くする練習を教えてもらったので、これからいかにしていきたい。

プレゼンって凄く面白くて、ワクワクするなと思った。



今まで自分の苦手だったプレゼンが楽しくなった。これからも学んだことをしっかり使って、人に言いたいことを言えるようにしたい。

自分の考えを「深める」作業をすると、こんなにも生き生きと発表するようになるのかと実感しました。



児童たちがもっと自分の考えで話し、自分の言葉を友達に伝えることができれば、プレゼンが「恥ずかしくて苦手なもの」から「楽しくてワクワクするもの」にかわっていくと感じました。

授業だけでなく教員研修もセットである点が非常に魅力的で、いわゆるプレゼンスキルにとどまらないプログラムのため、子どもたちの自信につながる。



プログラムを受講した教員、児童・生徒、保護者の声

<本件に関するお問い合わせ先>

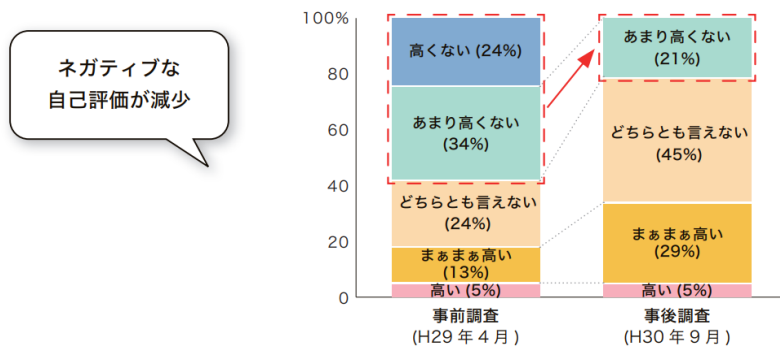
一般社団法人アルバ・エデュ 広報担当 albapr@alba-partners.com

2. 教育効果について

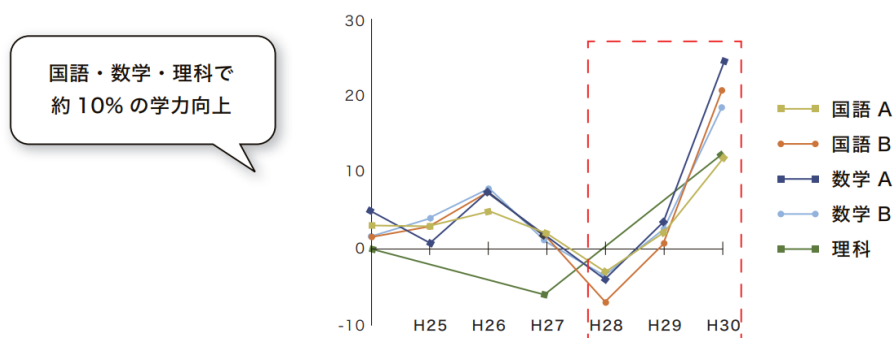
過去にプログラムを実施した研究指定校では、「プレゼンに対するネガティブな自己評価が減少」、さらに「国語・数学・理科で約10%の学力向上」という結果も出ています。

継続的にプログラムを導入した都立公立中学校の変化（文京区）

プレゼンに対する5段階自己評価



全国学力・学習状況調査の推移（全国平均を0としたときの本校の回答率との差）



2年間授業を実施した文京区中学校における、授業実施前後での変化を測定
※今回の結果については、アルバ・エデュが提供しているプログラム単体の導入効果だけでなく、日常の教育活動との相乗効果によるものです。

■一般社団法人アルバ・エデュについて

アルバ・エデュは、変化の激しい時代を生きる児童・生徒たちが、自己理解を深め自己効力感をもって未来を切り拓いていくために「話す力」を高める教育を全国に広げています。これまでに約5.3万人の教員、子どもたちへの研修・授業実績があります。（2023年8月時点）代表理事の竹内が、金融業界で海外投資家と日本企業をつなぐ仕事をする中で、「日本の優れた製品やサービスの良さが伝わっていない」という現実にも何度も直面してきました。「話す力」は小さな成功体験を積み上げることによって高めることができるという信念のもと、教室内の心理的安全性をも高めるプログラムを提供しています。

所在地：東京都文京区音羽1-17-11 花和ビル308号

設立：2014年12月

代表理事：竹内 明日香

URL：<https://www.alba-edu.org/>

■代表理事：竹内 明日香について

日本興業銀行（現みずほ銀行）を経て、海外投資家向け情報発信や日系企業のプレゼン支援を提供して今日に至る。2014年、子どもの「話す力」の向上を目指す（社）アルバ・エデュを設立。教員研修や児童・生徒を対象としたモデル授業を展開。東京大学法学部卒業。NRS株式会社社外取締役。一般社団法人未来の先生フォーラム理事。公立小元PTA会長。二男一女の母。

著書

『すべての子どもに「話す力」を』（英治出版）

<http://www.eijipress.co.jp/book/book.php?epcode=2308>

『思いを伝える話す力』（Z会出版、10月発売予定）



<本件に関するお問い合わせ先>

一般社団法人アルバ・エデュ 広報担当 albapr@alba-partners.com